

省力・米作りの決定版！

軽量基肥一発肥料 すぐれもの

スーパーSRコート コシヒカリ190(暖地穂肥強化用)

栃木県暖地(南部)で栽培されるコシヒカリの生育に適するように被覆肥料を配合した画期的な基肥一発肥料です。一発肥料で施肥量も削減できる！そして軽量！化成肥料と3種類の被覆尿素を配合した、他の一発肥料にない最も新しい考えのコシヒカリ専用基肥一発肥料です。

21-19-10 荷姿：15kg樹脂袋

窒素成分：化成肥料からの窒素：0.98kg、被覆窒素：2.17kg

特長

①コシヒカリ専用の軽量基肥一発肥料

栃木県暖地(南部)の平地向けコシヒカリ専用基肥一発肥料です。

②軽量・省力・経済的

荷姿が15kgと軽量ですので、女性やご高齢の方も取り扱いが楽です。しかも、窒素成分が高いので標準施肥量は2袋(30kg/10a)と少量！大変経済的です。

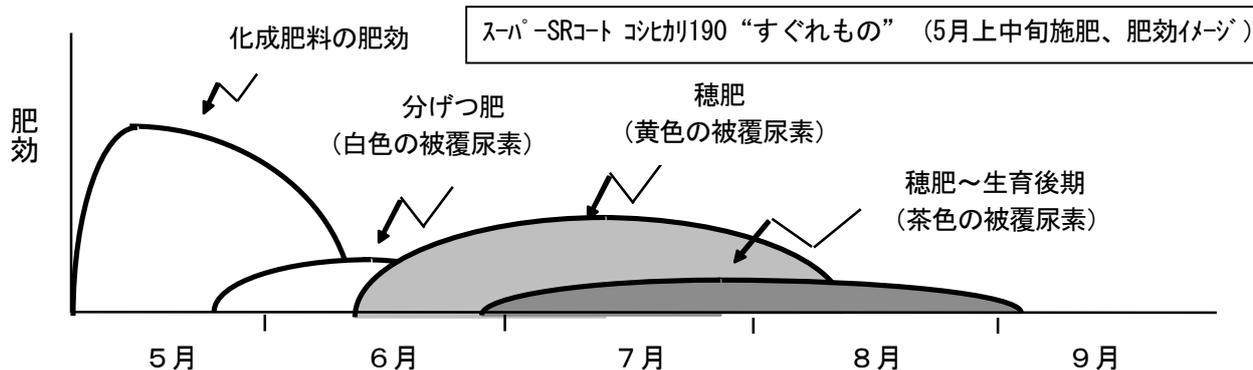
粒ぞろいが良く硬いので、側条施肥や大面積の田に好適です。

③生育初期から収穫まで最適な肥効が持続

分けつ期に効く20日タイプ被覆尿素、生育中期から後半に効く2種類の被覆尿素。合計3種の被覆尿素が配合されているので、生育初期から後期まで肥効がスムーズに続きます。

④食味向上と収量増加

穂肥Ⅰに相当する肥効を強化しつつ、穂肥Ⅱ相当の肥効になだらかに繋げているため、稲の生育に最適な形で現れ、粘数を確保し、登熟歩合を高め、玄米中のタンパク含有率を低下させます。そのため、良食味米の生産・収量向上が図れます。



使用方法

- * 標準施肥量は30kg/10a(窒素量で6.3kg/10a)です。全層または側条施用下さい。
- * 施肥量は地力・品種により増減しますが、その場合の施肥量は、窒素量で計算して、慣行の全施肥窒素量〔基肥(全層施用) + 追肥〕の1割減肥した量です。
- * 側条施用の場合は、慣行の側条施肥窒素量と比較して、上記のように減肥する必要はありません。
- * 施肥量が少ない基肥一発肥料ですので、施肥むらを避けるために、
 - ・全層施肥の場合は、代掻き前に田面へ均一となるよう丁寧に散布ください。
 - ・側条施肥の場合は、事前に繰り出し試験をして、目標施肥量と合致させてください。

総販売元：株式会社上野／製造委託先：住友化学株式会社